

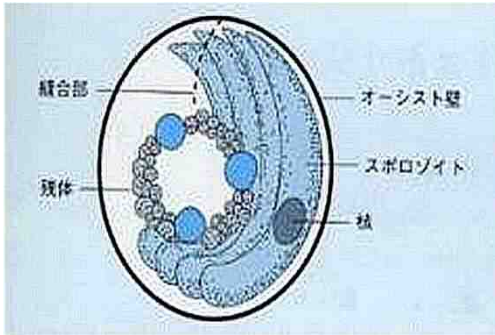
展示No	区分	<input type="checkbox"/> 部品加工 () <input type="checkbox"/> 表面処理 <input type="checkbox"/> 素材/材料 <input type="checkbox"/> 設備/装置 <input type="checkbox"/> 金型/治工具 <input type="checkbox"/> システム/ソフトウェア <input type="checkbox"/> デザイン <input type="checkbox"/> 自動化技術 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 医療ヘルスケア <input checked="" type="checkbox"/> 環境エネルギー <input type="checkbox"/> 航空宇宙 <input checked="" type="checkbox"/> 地域連携等			
	39-2	提案名 安心安全な飲用水の確保(クリプトスポリジウム対策) <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>工法</td> <td>LP膜活用除菌</td> </tr> <tr> <td>新規性</td> <td>水質安全</td> </tr> </table>	工法	LP膜活用除菌	新規性
工法	LP膜活用除菌				
新規性	水質安全				

平成29年度ものづくり中小企業・小規模事業者連携支援事業
コストパフォーマンスに優れた膜制御システムの開発
安心安全な飲用水の確保

■ **市場の課題 ※クリプトスポリジウム等の感染問題**

厚生労働省の定める耐塩素性病原生物(クリプトスポリジウム等)の対策が必要な浄水場が簡易水道を含む小規模な水道事業体など、国内で2,327施設(31.2%)あり、対策機器が高価なことから水道事業における対策が進展していない。

水道水の中に強い耐塩素性を有する病原生物の対策として、ろ過膜方式もしくは紫外線殺菌方式が推奨されている。除去率100%のろ過膜方式が望ましいが高価となるため導入されにくいのが現状。



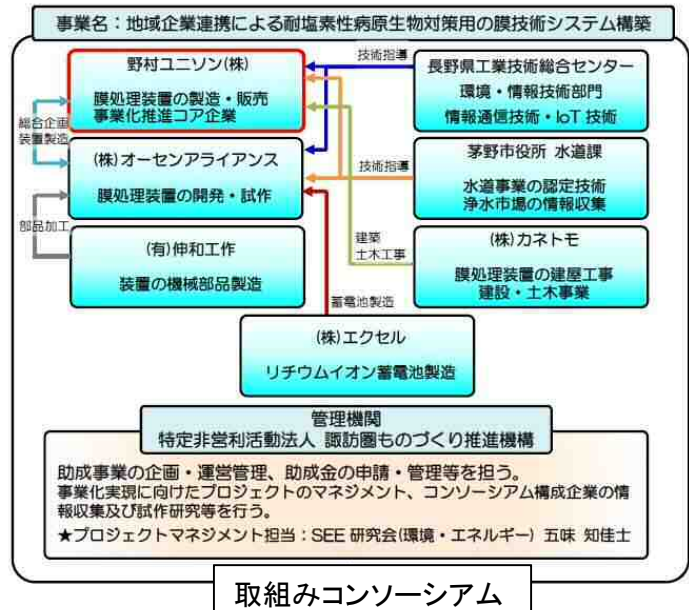
耐塩素性病原生物(クリプトスポリジウム)

●クリプトスポリジウムとは

- ・「人、牛、豚、犬、猫などの哺乳類」の小腸に寄生・増殖する原虫
- ・「食べ物」や「水」を介して口から感染
- ・数日後に下痢・腹痛・吐き気・嘔吐・発熱などの症状が発症
- ・感染しても症状の出ない方もいます
- ・健康な人の場合、症状は4~7日で収まります
- ・ただし、免疫不全やガン治療で免疫抑制療法を受けている方の場合深刻な症状になる恐れがあります。
- ・クリプトスポリジウムの殻は非常に硬く、塩素消毒に対しては、大腸菌の690,000倍強く、次亜塩素濃度50ppmでも死滅しません

■ **取組み概要**

- ろ過膜の低コスト化と膜制御システムの簡素化による **装置本体の50%コストダウン**
- 独自技術による膜制御システムで **100%の安全性を実現**
- 全国水道事業体における **耐塩素性病原生物の対策を促進**
- 遠隔地浄水場の **常時監視・一元管理により故障予測を実現**



取組みコンソーシアム

水処理プロジェクト

野村ユニソン(株)、(株)オーセンアライアンス、(株)コーエキ、(株)カネトモ、(株)オーク製作所